

三郷市国際交流協会だより

Misato International Association

❖ 編集発行 三郷市国際交流協会

❖ 事務局

三郷市役所 市民活動支援課内

❖ 第30号 ❖ 2014年3月発行



▲ネパールのダンス



木津市長・スーダン大使館関係者・望月会長



会場の様子



バングラデシュ料理屋台

三郷市民まつりに寄せて（外国料理屋台）

交流部会 副部長 高野 功

平成25年11月3日（日）、好天に恵まれて「三郷市民まつり」がスタートしました。当協会事業「外国料理屋台」のエリアでは8店舗（ブラジル、パキスタン、ペルー、スーダン、バングラデシュ、中国、フィリピン、エジプト）がオープンしました。

それぞれ自分たちの国の得意料理を作り販売するのに大わらわでした。多勢の客があり、うれしい悲鳴が上がっていました。展示コーナーでは、国際交流に関心を持って見入る市民の姿が目につきました。

アトラクションコーナーでは、ネパールのダンス（カフレ スレアさん）とカレンの歌（ホークレイさん、シウさん）があり、優雅な踊りに見入ったり、きれいな歌声に聞き入ったりしていました。素晴らしい演技でした。大きな拍手を受け、とてもうれしかった事と思います。

たくさんの市民の方々の参加があり交流を深めることができました。それは、三郷市民まつり「外国料理屋台」に取り組んだ外国人の人たちにとって成果の上だった1日になった事でしょう。

三郷国際交流 フェスタを 開催しました

平成26年2月16日（日）三郷市立瑞沼市民センター体育館
において「三郷国際交流フェスタ」を開催しました。

〔第1部〕の開会式では、全7ヶ国（ネパール、スーダン、パキスタン、ウズベキスタン、中国、エジプト、日本）の展示ブース出展者の方々がステージに上り、展示パネルの内容や自国の文化紹介をスピーチしました。外国人によるスピーチは、母国語とその日本語訳の2部構成で話していただきました。普段、当協会員は彼らと学習中の日本語や英語等で会話していますので、母国語で話す彼らの姿は新鮮で、文化的素養の深さを感じました。



ウズベキスタン展示ブース

〔第2部〕の各国展示ブースでは、それぞれの文化のエッセンスを凝縮したような色鮮やかで華やかな品々が展示されていました。ブース出展者は、来場者からの「この料理の食材は何ですか?」「この花びらを使った飾り付けはどのようなときに行うのですか?」という質問に答え



凧作りをしました

たり、伝統衣装を着せて記念撮影をさせてあげたり、親切に文化紹介している様子が印象的でした。日本展示ブースでは、当協会の活動紹介、日本の凧の展示・凧作り体験コーナー、習字体験コーナー、日本の遊び「ペーゴマ」体験コーナーを設けました。外国人の子ども達は会場内の一角で、自分が作った凧を友達に手伝ってもらって、走りながら揚げて楽しんでい

ました。また、習字では隣の友達の作品と見比べながら、一画ずつ慎重に筆を運び、半紙一杯の大きな字を書いていました。



習字体験コーナー

〔第3部〕は各国ステージパフォーマンスです。ネパールのダンスは陽気な曲調による舞踊で、歌詞は「このキラキラした衣装や首飾り等はお父さんやお母さんからもらった品々。とても嬉しい」という内容だそうです。中国出演者による「サライ」の中国語バージョンの歌は、中国大陸の列車の旅を想像させるような味わい深いものでした。エジプトの歌は、アラブ圏のヒットソング(?)と思わせる盛り上がる曲でした。パキスタンは自国の歌の他に、女性出演者が『富士山』を、日本人協会員によるハーモニカ伴奏の共演で歌いました。

ウズベキスタンのダンスは、ゆっくりとしたテンポで始まり、途中で明るくリズムカルな曲に転調するもので、動きに緩急があり指使いも細やかでした。日本舞踊は、外国舞踊を観た後で鑑賞すると、その振りの特徴が際立って見えました。展示協力で来訪されたスーダン大使館職員によるアザーン（イスラムの礼拝の時刻を知らせる呼びかけ）は、会場内に高らかに響き渡りました。

〔第4部〕は外国料理の食事の時間です。

提供されたのは、各国外国人の調理によるネパール・野菜カレー、バングラデシュ・チキンカレー、エジプト料理です。来場者は、一つの紙皿に複数の料理を盛



盆踊り（炭坑節）



盆踊り 全体の様子

の先生の振りを見ながら楽しそうに踊っていました。閉会式においては、6ヶ国の外国人ブース展示参加者へ望月会長より感謝状が贈呈されました。この感謝状には、当日展示ブースで撮影した写真が載っております。

以上、盛りだくさんの内容の『三郷国際交流フェスタ』は盛会のうちに終了いたしました。

(交流部会)



6ヶ国の展示パネル参加者へ感謝状贈呈

日本語教室（北公民館）で「年末パーティ」を行いました

三郷 にほんご ひろば

日本語指導スタッフ 藤井 富子

日本語教室では、その年の最後の教室の日に、より良いコミュニケーションを取れるように、子どもも大人も一緒に、年末パーティを行っています。スタッフ各々手分けをして、その準備に走ります。

まずはメインのケーキを買い入れすることから始まります。

皆さんが喜んで、どの国の人達にも食べていただけるように気配りをして準備しています。また、参加される外国人の方々も、ご自分の出身国の料理を作ってきてもらえるので、中央のテーブルの上は、沢山の料理・フルーツ・お菓子で一杯になりました。

「乾杯！」の後、料理に舌鼓を打ち、「美味しいです。」「美味しいね。」と大騒ぎです。

お腹が一杯になると、もう一つの楽しみのビンゴゲームを始めます。何より出来た人から自分が欲しいものをゲット出来るので、カードを持つ手に力が入ります。それは、会場の周りに置かれている景品の欲しい物をゲットするためです。小さい子ども達も真剣な眼差しで取り組みます。

景品は、スタッフが各々家から持ってきた物や、バザーの品物の中から提供していただいた物等、色々並んでいます。

出来た人から、欲しい物をいただけるのですから大変なことです。読み上げる番号を静かに聞く真剣な様子の子供達に感動します。

「ビンゴ!」「ビンゴ!」と、次から次へとカードを引き替えて、好きな景品をゲットした時の得意そうな顔がとても幸せそうに見えます。

何事にも一生懸命に取り組む姿勢はとても逞しく、私自身嬉しく思いました。

2時間あっという間でした。「また、来年も一緒に頑張りましょうね。」と声をかけて閉会です。おつかれさまでした。そして、ありがとうございました。



年末パーティ参加者



講座参加者と当協会スタッフ



講座の様子

日本語ボランティア養成講座を開催しました

国際化推進部会 副部長 永井 義章

1月9日から2月13日までの毎週木曜日・全6回コースを瑞沼市民センターで開催しました。内容は、これから日本語教室のボランティアをやってみたいという人向けに、日本語だけを使って外国人に日本語を教える方法を学ぶことです。

今回はじめてコースオリエンテーションを初日に設け、越谷市国際交流協会の奥村氏による「あなたにもできる国際交流」と題した講演をはじめ各日本語教室代表による教室の紹介などのプログラムを行い、2週目からの講座に受講者がスムーズに入れるよう配慮しました。2週目からの講座は草加市言葉の交流代表、谷塚日本語教室主宰の岩田和子先生を招き、先生の熱心な講義と受講者のロールプレイなどを交えて真剣で楽しい講座となりました。講座開催中に数名の方が日本語教室の見学もされ、最終日には現在活動中のボランティアの方達との懇談会もあり、日本語教室ボランティアの実際の様子が受講者の方にご理解いただけたことと思います。

コース終了アンケートからはコースに満足していただいた方も多く、何人かの方には新たに日本語ボランティアスタッフとして、活動していただけたそうです。



最終日の懇談会（Aグループ）



最終日の懇談会（Bグループ）

会員募集中!!

協会では、随時会員を募集しています。諸外国の方々との交流や協会の国際交流活動に参加してみませんか？国際交流に関心のある方ならどなたでも会員になれます。

入会をご希望の方は事務局までお気軽にお問い合わせください。お待ちしております。

◆年会費◆

個人会員 年額 2,000 円（学生は 1,000 円） 家族会員 年額 3,000 円 個人会員 86 人 家族会員 8 家族
法人会員 年額 10,000 円 団体会員 年額 10,000 円 法人・団体会員 14 団体

◆事務局◆

三郷市国際交流協会事務局（三郷市市民活動支援課内）
〒341-8501 三郷市花和田 648-1 TEL048-953-1111(内線 2302) FAX048-953-7775
TEL048-930-7714(直通)

◆E-mail◆

shien@city.misato.lg.jp

◆Twitter◆

[@misatoia](http://twitter.com/#!/misatoia) でつぶやいています。ぜひフォローしてください！

◆ホームページ◆

<http://www.misatoia.net/>



ホームページ
QRコード